

基本目標1【子どもや女性が活躍するまちを創る】

令和4年10月28日(金)
令和4年度第2回日進市総合戦略推進委員会 資料1

●数値目標

番号	項目	初期値	目標値	所管課	数値目標の設定理由	目標値の設定根拠
【1】	学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合(%)	85.2 (2020年度)	90	学校教育課	学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合の向上は、こどもが生き生きと過ごせていると考えられるため。	現状値より向上させていくことを目標とする。
【2】	女性の働く場や機会に対する満足度(%)	18.4 (2020年度)	23.4	産業振興課	女性の働く場や機会に対する満足度の向上は、子どもや女性が活躍するまちを創ることにつながるため。	初期値が低いが、コロナ禍の影響もあり、短期間で大きく伸びるとは考えにくく、10年間で約5% (0.5%/年の増)の向上を目標とする。

●施策1-1、1-2：重要業績評価指数(KPI)

施策	番号	項目	初期値	目標値	所管課	KPIの設定理由	目標値の設定根拠
1-1	①	小中学校教育の充実に対する満足度(%)	24.3 (2020年度)	30	教育総務課 学校教育課	小中学校教育の充実に対する市民満足度の向上は、次代を担う子どもたちの学習環境の充実によるものと考えられるため。	広く市民にとっての満足度であることから、現状値より向上させることを目標に30%とした。
	②	教員のICT活用指導力(%)	54.8 (2020年度)	75	教育総務課	新しい時代を見据え、児童生徒に必要な情報活用能力を育成するためには、教員のICT活用指導力の向上が欠かせないため。	1学年で教員4人中3人が概ね活用できる状況であれば、教員・学校間で研鑽し合う文化のある学校現場においては、全体のレベルが自然と引き上げられることになると考え75%を目標とした。
	③	大学連携事業の実施件数(件)	129 (2020年度)	139	市民協働課	市内外の多くの大学と連携協力協定を結んでおり、大学と連携事業を実施し大学の持つ知的財産や人材、学生の力といった資源を活用することで、【1】の向上が期待できる。	連携事業の統廃合もあるため年1件ずつの増加を目指す。
1-2	①	安心して子育てできる環境であると感じる市民の割合(%)	63.6 (2020年度)	70	子育て支援課	安心して子育てできる環境は、子どもや女性が活躍する基盤として大きく寄与するものと考えられるため。	2020年度の初期値を踏まえて、概ね年1%上昇できるように目標を設定する。
	②	家庭生活における男女の地位が平等と思う市民の割合(%)	35 (2020年度)	50	市民協働課	この項目の割合が高くなることで、【2】の女性の働く機会の満足度の向上が期待できる。	市男女平等推進プランに基づく男女平等推進プランを策定し推進している点、ジェンダー平等に向けた世界的潮流を受け、国や企業などの取り組みが進んでいる点を受け、割合増加と考えた。
	③	職場における男女の地位が平等と思う市民の割合(%)	25.5 (2020年度)	40	市民協働課	この項目の割合が高くなることで、【2】の女性の働く場に対する満足度の向上が期待できる。	市男女平等推進プランに基づく男女平等推進プランを策定し推進している点、ジェンダー平等に向けた世界的潮流を受け、国や企業などの取り組みが進んでいる点、バフハラ等への国の対策、法整備等が進んでいる点を受け、割合増加と考えた。

●主な事業(施策1-1)

番号	事業名	所管課	事業内容	数値目標又はKPIに資する理由		数値改善のための取組や道筋
1	小・中学校運営事業(児童生徒の生きる力を育む教育)	学校教育課	児童生徒が社会の中で生きていくのに必要な知識や能力を身に付けることができるよう、基礎学力を定着させ、主体性を育むため、児童生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな指導体制を充実します。	数値目標	児童生徒が社会の中で生きていくのに必要な知識や能力を身につけることで、次代を担う子どもたちの主体性を育むことができると考えられるため、【1】の目標に資する。	指導体制の充実のため、学校教職員の配置の充実などにより、指標の数値向上につながることを考える。
				KPI	児童生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな指導体制を充実させることで、次代を担う子どもたちの学力を定着させることができると考えられるため、①(施策1-1)の指標に資する。	
2	小・中学校運営事業(自己肯定感を育む教育)	学校教育課	児童生徒が社会とのつながりを意識し、社会から認められ、自己肯定感を高めることができる取組を行います。	数値目標	児童生徒が社会の中で生きていくのに必要な知識や能力を身につけることで、次代を担う子どもたちの主体性を育むことができると考えられるため、【1】の目標に資する。	自己肯定感を高める取り組みの充実により、指標の数値向上につながることを考える。
				KPI	児童生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな指導体制を充実させることで、次代を担う子どもたちの学力を定着させることができると考えられるため、①(施策1-1)の指標に資する。	
3	学校給食調理事業(学校給食を通じた食育)	学校給食センター	児童生徒が生涯にわたって健康な生活を送るのに必要な力を育成するため、基本的な生活習慣の確立を図り、給食を通じて、学校における食育の推進を図ります。	数値目標	生涯にわたって健康な生活を送るのに必要な力を育成するため、おいしい給食を提供することで、児童生徒に学校に行くのが楽しいと思ってもらえる効果が期待できるので、【1】の目標に資する。	栄養教諭による各学校への栄養指導の折に児童生徒の要望を聞き取り、その意見も取り入れつつ、栄養バランスがとれた、安心安全な給食を提供することで、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	-	
4	小・中学校就学支援事業、高等学校等補助事業	教育総務課 学校教育課	経済的な理由による就学困難な児童生徒を持つ家庭に対し、教育に要する費用を負担し、就学を支援します。	数値目標	経済的な理由により小・中・高等学校等の修学が困難な生徒の教育に要する費用を市が負担し、保護者の経済的負担の軽減をすることで、生徒の学習への意欲と社会的自立を支援することができると思われ、【1】の目標に資する。	小・中・高等学校等の生徒が保護者の経済的理由に左右されることなく、学業に専念できるよう、対象となるべき所得水準の世帯には、教育費の公費負担をすることにより、指標の数値向上につながることを考える。
				KPI	低所得世帯に属する小・中・高等学校等の生徒の教育費を市が負担する制度があることにより、中学校から高等学校等へ進学する意思や意欲を支援することにつながることを考えるため、①(施策1-1)の指標に資する。	
5	家庭教育推進事業(地域学校協働本部設置及び推進事業)	生涯学習課	部活動をはじめとする児童生徒の幅広い学びの活動において、学校支援ボランティア、地域、団体等からの協力を得ながら、地域学校協働活動を進めていきます。また、学校を含めた地域全体で児童生徒の成長を支えるため、地域が学校の運営にかかわる仕組みづくりを進めます。	数値目標	学校、地域、団体等が互いに協力して活動を進め、地域全体で児童生徒の成長を支えることで、きめ細やかな教育と豊かな心を育むことができるため、【1】の目標に資する。	学校、地域、団体等が互いに協力して活動を進めていくことで、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	学校、地域、団体等が互いに協力して活動を進め、地域全体で児童生徒の成長を支えることで、きめ細やかな教育と豊かな心を育むことができるため、【1-1①】の指標に資する。	
6	小・中学校管理事業、小・中学校整備推進事業、給食センター施設・設備維持管理事務、給食センター施設・設備環境改善事業、教育支援センター事業	教育総務課 学校教育課 学校給食センター	児童生徒が安全に過ごし、安心して教育を受けることができるよう、小・中学校、教育支援センター、学校給食センターの施設・設備の適切な維持管理を行うとともに、児童生徒数の変化や経年劣化等に対し、計画的に増改築、改修、修繕、更新を行います。	数値目標	小中学校及び教育支援センターの施設・設備を適切に維持管理しながら、児童生徒数の変化や経年劣化等に対応した計画的な増改築等を行うことにより、安全・安心な学習環境で学校生活を送ることができることになるため、【1】の目標に資する。	小中学校の施設・設備を適切に維持管理しながら、児童生徒数の変化や経年劣化等に対応した計画的な増改築等を行うことで指標の数値向上につながることを考える。
				KPI	小中学校及び教育支援センターの施設・設備が、児童生徒にとって安全で安心して利用できる状況に保たれていることにより学校教育に対する信頼につながることを考えることから、①(施策1-1)の指標に資する。	

番号	事業名	所管課	事業内容	数値目標又はKPIに資する理由		数値改善のための取組や道筋
7	小・中学校管理事業、小・中学校整備推進事業（小・中学校ICT環境整備事業）	教育総務課	教職員の事務や作業の効率化と負担軽減を図り、教員が児童生徒一人ひとりに向き合える時間を増やすため、学校におけるICT環境を整備するとともに、教職員を側面から支援する人的体制を整備します。また、新しい時代を見据え、児童生徒に必要な情報活用能力を育成するため、ICTを活用した学習環境を整えます。	数値目標	学校におけるICT環境を整備することにより、教職員の事務の効率化や負担が軽減され、多様な児童生徒一人ひとりに向き合うための時間が確保されることで、児童生徒の学校生活に対する満足感につながると考えられることから、【1】の目標に資する。	小中学校に必要な数量のICT機器を整備し、それらを適切に維持管理するとともに、教職員がICT機器を支障なく使用し、円滑に活用できる支援体制を整えることにより、指標の数値向上につながると考える。
				KPI	新学習指導要領に即した学校教育を行うために必要なICT機器の整備を進め、教職員が利活用するための支援を行うことにより、②（施策1-1）の指標に資するとともに、児童生徒の情報活用能力の育成につながり、①（施策1-1）の指標に資する。	
8	社会教育推進事業（子ども学習活動支援）	生涯学習課	地域、団体等と連携し、子どもの学習活動を支援します。	数値目標	地域、団体、大学等と連携し専門的な学習、経験の機会を増やすことにより、専門的分野に興味を持ち、学習意欲の向上につながることが期待できるため、【1】の目標に資する。	地域、団体、大学等と連携し専門的な学習、経験の機会を増やすことにより指標の数値が改善すると考える。
				KPI	地域、団体、大学等と連携し専門的な学習、経験の機会を増やすことにより、専門的分野に興味を持ち、学習意欲の向上につながることが期待できるため、【1-1③】の指標に資する。	
9	子ども・子育て支援事業（日進市未来をつくる子ども条例普及事業）	子育て支援課	日進市未来をつくる子ども条例の普及・啓発を行い、子どもの権利保障や社会参画を推進します。	数値目標	日進市未来をつくる子ども条例の普及・啓発事業を行うことで、子どもの権利保障や社会参画を児童生徒が自ら考え実行されると考えられるため、【1】の目標に資する。	小学校、中学校での事業の実施を行うことで指標の数値が改善すると考えられる。
				KPI	日進市未来をつくる子ども条例の普及・啓発事業を行うことにより、子どもの権利保障や社会参画について児童生徒が自ら考え行動することで、小中学校教育の充実に対する満足度につながると考えられるため、施策1-1①の指標に資する。	

●主な事業（施策1-2）

番号	事業名	所管課	事業内容	数値目標又はKPIに資する理由		数値改善のための取組や道筋
1	一般不妊治療費助成事業 (令和4年度で終了)	健康課	不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的な負担を軽減することで、子どもを生き育てやすい環境をつくります。	数値目標	一般不妊治療費助成事業を周知することで、働く女性であっても妊娠を希望し、治療にかかる経済的負担を軽減でき、安心して子どもを生き育てやすくなると考えられるため、【2】の目標に資する。	これまで所得制限の撤廃や、事実婚を含むなどの対象者の拡大を行い、制度内容の改善を実施。令和4年度より一般不妊治療が保険適用となるため事業を終了する。
				KPI	一般不妊治療費助成事業により、妊娠を希望する夫婦の経済的負担を軽減でき、安心して子どもを生き育てやすくなると考えられるため、1-2①の指標に資する。	
2-1	母子健康相談・教育事業、子育て総合支援センター管理運営事業（ひよこテラス、妊娠期における健康教育）	健康課	妊娠期から子育て期までの知識啓発、相談や教室等を行い、孤立することなく、安心して出産・子育てできる体制を整えます。また、初めて出産を迎える夫婦を対象に沐浴や育児体験ができる教室を実施することで、夫婦で協力しながら出産・育児に臨めるよう支援します。	数値目標	切れ目ない相談体制を整えることで働く女性であっても安心して子育てができ、夫婦で育児体験教室に参加することで協力して出産・育児ができるということは【2】の目標に資する。	関係機関との連携を強化し、妊娠中から丁寧な妊婦・家族支援を行うことで、指標の数値が改善するものとする。
				KPI	切れ目ない相談体制を整えることで安心して子育てができ、夫婦で育児体験教室に参加することで協力して育児ができるということは1-2①の指標に資する。	
2-2	母子健康相談・教育事業、子育て総合支援センター管理運営事業（ひよこテラス、妊娠期における健康教育）	子育て支援課	妊娠期から子育て期までの知識啓発、相談や教室等を行い、孤立することなく、安心して出産・子育てできる体制を整えます。また、初めて出産を迎える夫婦を対象に沐浴や育児体験ができる教室を実施することで、夫婦で協力しながら出産・育児に臨めるよう支援します。	数値目標	子育て総合支援センター管理運営事業における子育て世代包括支援センター（ひよこテラス）基本型を展開することで、妊娠期から子育て期まで切れ目ない子育て相談体制を構築することで、女性が活躍できるトータル支援として【2】の目標に資する。	子育て世代包括支援センター（ひよこテラス）基本型が関係機関と連携を行い、よりニーズに応じた対応を行うことで指標の数値が改善すると考えられる。
				KPI	子育て総合支援センター管理運営事業における子育て世代包括支援センター（ひよこテラス）基本型を展開することで、妊娠期から子育て期まで切れ目ない子育て相談体制を構築することで、施策1-2①の指標に資する。	
3	母子健康相談・教育事業（産後ケア事業）	健康課	心身の不調や育児不安が強い産婦や子育て中の保護者に対して、安心して子育てができる支援体制の充実を図ります。	数値目標	産後早期に産婦及びその子に対して支援を行い、働く女性であっても安心して子育てができることにつながり【2】の目標に資する。	妊娠中から関わり、安心して出産ができるよう支援し、産後早期に不安を解消できるような体制を整えておくことで指標の数値が改善するものとする。
				KPI	産後早期に産婦及びその子に対して支援を行い、安心して子育てができることにつながり1-2①の指標に資する。	
4	子ども・子育て支援事業（民間企業の地域貢献活動の活用）	子育て支援課	官民連携により、子育て支援の充実を図ります。また、子育てアプリを活用して、子育て世代のニーズに応じたサービスや情報を提供します。	数値目標	官民連携により導入した子育てアプリを活用することで、子育て情報を入手しやすくなることから、【2】の目標に資する。	次期子育てアプリの導入及びアプリの登録を促進することで、指標の数値が改善すると考えられる。
				KPI	官民連携により導入した子育てアプリを活用することで、子育て情報を入手しやすくなることで子育てに関する安心感を得られると考えられることから、施策1-2①の目標に資する。	
5	子育て総合支援センター管理運営事業（父親向け子育て講座）	子育て支援課	土曜日等父親が参加しやすい環境で子育てに関する講座等を開催します。	数値目標	子育て総合支援センターが実施する父親向け講座を実施することで子育てに関する安心感を得られると考えられることから【2】の目標に資する。	引き続き父親が参加できる講座を実施して参加組数が増加することで、指標の数値が改善すると考えられる。
				KPI	子育て総合支援センターが実施する父親向け講座を実施することで子育てに関する安心感を得られると考えられることから、施策1-2①の目標に資する。	
6	子育て総合支援センター管理運営事業、子育て支援センター事業	子育て支援課	子ども及びその保護者が適切な支援やサービスを受けられるようするため、子育て支援情報の提供の充実を図ります。また、保護者同士が気軽に情報交換や情報共有ができる環境を提供します。	数値目標	子育て支援センター事業の委託を行い、子育て支援情報の提供の充実や保護者同士が気軽に情報交換等ができる環境を整備することで【2】の目標に資する。	市内子育て支援センター同士の情報連携を図り、より充実した情報提供ができ得ることで、またセンターに来所したいと思う利用者が増加することで、指標の数値が改善すると考えられる。
				KPI	子育て支援センター事業の委託を行い、子育て支援情報の提供の充実や保護者同士が気軽に情報交換等ができる環境を整備することで、子育てに関する安心感を得られると考えられることから、施策1-2①の目標に資する。	
7	公立保育園管理運営事業、認可保育所等支援事業（一時預かり事業）	こども課	保護者の就労や疾病に加え、リフレッシュを目的とした一時預かり事業を拡充します。	数値目標	一時預かり事業の実施により、保護者が安心して就労等を行うことができることから、【2】の目標に資する。	一時預かり事業について、窓口やホームページ等で周知する。
				KPI	一時預かり事業の実施により、就労等の理由により臨時で子どもを預けたい保護者のニーズに応えることができると予想されるため、KPI1-2-1に資する。	
8	母子健康推進事業（多胎児支援事業）	健康課 子育て支援課	多胎児を持つ家庭に対し、情報提供や交流の場、育児支援の充実を図ります。	数値目標	育児困難感や外出に関する困難感を抱える多胎児家庭に対し、情報共有の場の提供や外出支援をすることで、働く女性であっても安心して子育てができることにつながり【2】の目標に資する。	多胎妊婦に対しては妊娠中から丁寧に関わり、情報交換や交流の場でニーズの把握に努め、産後も継続的に支援することで指標の数値が改善するものとする。
				KPI	育児困難感や外出に関する困難感を抱える多胎児家庭に対し、情報共有の場の提供や外出支援をすることで、安心して子育てができることにつながり1-2①の指標に資する。	
9	公立保育園管理運営事業、認可保育所等支援事業、認可外保育所支援事業、幼児教育・保育無償化事業（未就学児の預かり）	こども課	官民の役割の明確化により、保育の量・質を確保します。就労の形態に合わせて選べるよう、民間の活力を生かして保育サービスの質的拡大を図ります（早期延長保育、休日祝日保育の拡充等）。	数値目標	延長保育、休日保育の実施により、保護者が安心して就労等を行うことができることから、【2】の目標に資する。	窓口やホームページ等で各園の実施状況を周知する。
				KPI	延長保育、休日保育の拡充等により、就労している保護者のニーズに応えることができると予想されるため、KPI1-2-1に資する。	

番号	事業名	所管課	事業内容	数値目標又はKPIに資する理由		数値改善のための取組や道筋
10	放課後児童クラブ支援事業、放課後子ども総合プラン運営事業（放課後の児童の居場所確保）	子育て支援課	放課後の児童の居場所を確保し、多様なニーズに対応するため、施設の整備、民間事業所の運営支援及び適切なプラン運営を行います。	数値目標	放課後の児童の居場所を確保し、多様なニーズに対応するため、施設の整備、民間事業所の運営支援及び適切なプラン運営を行うことで【2】の目標に資する。	民間児童クラブの利用を促進し、放課後児童クラブの待機児童が減少することで、指標の数値が改善すると考えられる。
				KPI	放課後の児童の居場所を確保し、多様なニーズに対応するため、施設の整備、民間事業所の運営支援及び適切なプラン運営を行うことで子育てに関する安心感を得られることから、施策1-2①の目標に資する。	
11	障害児福祉サービス事業、障害者福祉センター管理運営事業	子育て支援課	障害のある子どもや発達に心配のある子どもとその保護者に対し、障害特性に応じた専門的な支援を提供します。	数値目標	早期に適切な療育を行うことにより、基本的な生活能力の向上や集団生活への適応が図られるため、【1】の目標に資する。	巡回相談支援事業等の子ども発達支援センターの後方支援機能を充実させることにより、子育て支援施策における障害児支援が促進され、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	障害児相談支援により、子どもの発達が気になる段階から、本人や家族に対して継続的に関わりを持つことは施策1-2①の指標に資する。	
12	病児・病後児保育事業	こども課	保護者の就労や疾病に加え、リフレッシュを目的とした一時預かり事業を拡充します。	数値目標	一時預かり事業の実施により、保護者が安心して就労等を行うことができることから、【2】の目標に資する。	窓口やホームページ等で周知する。
				KPI	一時預かり事業の実施により、就労等の理由により臨時で子どもを預けたい保護者のニーズに応えることができると予想されるため、KPI1-2-1に資する。	
13	勤労者支援事業、DV対策事業（女性相談等の実施や相談機関の紹介）	産業振興課 市民協働課	性別にかかわらず働きやすい環境を構築するための情報の周知を図ります。DVを受けた割合は、女性の人が高い状況にあります。DV被害を未然に防ぐとともに、自身の尊厳を取り戻し、自立していくための相談や支援に努めます。	数値目標	男女雇用機会均等法等に関連する国や県の情報を市ホームページ等で周知することは、性別にかかわらず働きやすい環境を構築することにつながることから、【2】の目標に資する。	必要な人に情報が届くようにホームページだけでなく、いっしょお知らせメールを追加する等、周知方法を強化することで指標の数値が改善すると考える。
				KPI	男女雇用機会均等法等に関連する国や県の情報を市ホームページ等で周知することは、性別にかかわらず働きやすい環境を構築することにつながることから、③（施策1-2）の指標に資する。また、相談業務の周知や実施をすることで②（施策1-2）の指標に資する。	
14	企業誘致促進事業（創業支援セミナーの開催）	産業振興課 企業誘致室	商工会等と連携し、女性の起業・創業の相談・支援を図ります。	数値目標	日進市商工会と連携し、創業支援等事業計画に基づく創業支援セミナーを実施することは、本市の商工業の活性化につながることから、【2】の目標に資する。	継続して創業支援セミナーを実施するとともに、日進市商工会と連携して起業経営相談を開催することで、市内での起業を促し、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	日進市商工会と連携し、創業支援等事業計画に基づく創業支援セミナーを実施することは、市内の雇用の増加につながることから、③（施策1-2）の指標に資する。	